

## 岐阜女子大学文化創造デジタル作品コンクールの受賞作品 講評

審査員の先生からのご講評を掲載します。

### 地域デジタルアーカイブ部門

#### 最優秀賞 日本の伝統工芸品 倉敷ガラス

倉敷ガラスと小谷英次さんの物語でした。取材、撮影、構成、編集ともすばらしいです。感動しました。白抜きの音声のテロップも地を半透明の灰色にするなど、細かいところに神経がいきとどいた大作でした。ストーリーがあって、見る者を倉敷ガラスの世界に引き込む力があります。良いものを拝見させていただきました。ありがとうございました。

#### 奨励賞 ミナトの本気。2020

1つ1つの素材がよく、テンポがよかったです。神奈川県の魅力が伝わりました。盛りだくさんの内容でした。短くてもよいので、説明をつけるなど。視聴者の、もっともっと知りたいという気持ち、に伝えてくれるといいですね。この作品をトレーラー（予告編）として、是非、本編が見たいものです。

#### 奨励賞 守山駅前の魅力～守山の秘宝を求めて～

街を歩き、車の中からの動画撮影でした。取材お疲れ様でした。作品1と同様ですが、もっと知りたいです。レポーター（人）を登場させてはどうでしょうか？

#### 奨励賞 郡上探訪 郡上であそぼ

情報量、構成、メディアミックスと工夫がされており、手に取りたくなる1冊です。形があり、重さがあり、質感があり、手に持てる。パラパラとめくれる。思いがけない発見がある。電気がいらぬ！「紙の力」ですね。

#### 奨励賞 八百津線

失われた八百津線への追憶と、地域の鉄道を守ろうという使命感が伝わってきました。pdfでは「文字多すぎるので長いから省く」となっていました、一部のマニア（鉄ヲタ？）には、必要な情報ではなかったでしょうか？ 失われていくものを記録に残しておく、まさに、デジタルアーカイブの王道を征く作品です！

## 学校デジタルアーカイブ部門

### 優秀賞 写真部紹介

オープニングのアニメーションが凝った作りで、期待感が膨らむ作品でした。期待通り、良いテンポで、写真部の活動が記録されていました。「高校生は、こうでなくっちゃ！」という写真に打ち込む姿が清々しく感じられました。写真部だけに、静止画で勝負したのですね。文化祭などで、みんなで大画面で見たい作品です。ありがとうございました。

### 学校賞 Twitterの危険性 ほか

やはり、人が登場して説明してくれるプレゼンテーションには「力」があります。特定屋の話も出てきました。新しい出来事を短い時間で伝えるには、この形がいいですね。「人間自身が最強のメディア」といえるかもしれません。伝える人の顔の表情も情報のひとつですので、次回はずいぶん、全員の皆さんが、カメラ目線で勝負して下さることを期待します。

### 奨励賞 オンラインくすのき祭「creation」

2021年3月16日に開催予定の「オンラインくすのき祭」の予告編であることが、最後にわかりました。失礼しました。プロジェクションマッピングやドローンでの撮影、PC画面の取り込みなど、新しい試みにチャレンジされています。すごい！！ 次回は本番当日の様子を見てみたいです。

### 奨励賞 私の学校

学校のマスコット（ゆるキャラ）が案内役となって、生徒たちの活動が紹介されました。ウィズコロナの時代に、毎日の学校生活が、どれだけ輝いていたかを思い起こさせる、ほっこりさせられる作品でした。多くの人に協力してもらいこの作品は完成されています。作者の人脈の広さ、人と人とのつながりを感じることができました。感謝！

### 奨励賞 Summer Vacation

夏の1日が、スピード感あふれる音楽と動画で、流れていきます。アングルが工夫されています。自転車のアングルがいいですね。高い撮影技術はさすがです。「青春とは、このことか！」と感じさせる作品でした。

## お家デジタルアーカイブ部門

### 特別賞 私と姉との新しい生活様式

学校が休校中の記録でした。生徒も先生も、新しい生活様式を模索して行く中での、気づかされるのが、たくさんありました。やがては、この生活が普通になっていくのかもしれませんが、今、生きている人たちが経験したことを記録しておく、自分のまわりのことを記録しておくことは大切ですね。貴重な記録をありがとうございました。

### 奨励賞 Barber's Morning Routine

普段、私たちが見ることができない、理髪店の朝のルーティンです。鏡を使った演出や、1つ1つを細部まで、特に手先を、丁寧に見せる工夫がありました。「視点を変えて見る」とは、こういうことだ！ と感じさせてくれた作品でした。